

平成30年度 事業報告書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1. 事業の状況

定款第4条の定めに従い、次の事業を行った。

(1) 文化財保存修復助成

国内文化財の保存修復助成事業として、27都府県教育委員会から推薦のあった61件の中から、27件について助成を行った。

No.	都道府県	事業名		申請者	助成額
		指定	【美術工芸】		円
1	山形	県	木造伝大日如来坐像保存修理事業	昌伝庵	200,000
2	香川	市	木造六字尊像保存修理事業	行徳院	300,000
3	愛媛	県	木造十一面観音立像保存修理事業	安楽寺	400,000
4	高知	県	木造不動明王立像及び木造毘沙門天立像保存修理事業	金剛福寺	400,000
5	福岡	市	承天寺古図保存修復事業	高倉一矢	200,000
			小 計 (5件)		1,500,000
			【建造物】		
6	岩手	県	本殿保存修復事業	早池峰神社	400,000
7	宮城	県	本殿保存修復事業	賀茂神社	400,000
8	福島	県	拝殿保存修復事業	八幡神社	400,000
9	埼玉	町	旧加藤家住宅屋根修繕工事	宮代町	400,000
10	千葉	県	本殿保存修復事業	三柱神社	400,000
11	東京	都	小泉家屋敷保存修復事業	小泉秀夫	400,000
12	神奈川	市	本殿保存修復事業	北金目神社	400,000
13	新潟	県	大日堂保存修復事業	大日曇神社	300,000
14	石川	県	山門保存修復事業	天徳院	300,000
15	福井	市	経蔵保存修復事業	成願寺	200,000
16	長野	県	本堂及び表門保存修復事業	大英寺(長野市)	400,000
17	静岡	市	鐘楼保存修理事業	瑞雲院	500,000
18	三重	県	拝殿保存修復事業	春日神社	400,000
19	奈良	県	本堂保存修復事業	万法寺	300,000

20	鳥取	県	桑田家住宅及び醤油醸造施設保存修復事業	桑田東之夫	400,000
21	島根	県	並河家住宅及び土蔵保存修理事業	(有)並河不動産	500,000
22	山口	県	小田家土蔵他保存修理事業	(公財)小田家博物館	300,000
23	徳島	国	谷家住宅保存修理事業	美波町	500,000
24	鹿児島	県	大和浜の群倉 屋根葺替事業	大和村	300,000
			小 計 (19件)		7,200,000
			【有形民俗】		
25	富山	県	八尾町祭礼曳山 (下新町) 保存事業	八尾町下新町曳山保存会	200,000
26	岐阜	県	揖斐祭の芸軸(鳳凰軸)保存事業	揖斐祭芸軸保存会	400,000
27	滋賀	県	日野曳山祭/金英町曳山 保存事業	金英町	400,000
			小 計 (3件)		1,000,000
			合 計 (27件)		9,700,000

(2) 芸術研究等助成

文化財の保存修復及び芸術に関する調査研究、成果の発表、国際交流事業の実施等に対する助成事業として申請のあった14件の中から、10件の事業に助成を行った。

No.	事業名	申請者	助成額
			円
1	KAGURA for Peace2018 in Hiroshima 平和の舞 —鎮魂と再生—ひろしま神楽とくオロチ、神楽と オーケストラの協演>	伴谷晃二 エリザベト音楽大学名誉教授 四川音楽学院・広州大学・ 内モンゴ師範大学客員教授	400,000
2	国宝「信貴山縁起絵巻」現状模写研究	手塚雄二 東京藝術大学 美術学部絵画科 教授	400,000
3	和楽の美 「安土桃山～信長・秀吉英雄譚」	味見 純 東京藝術大学 音楽学部邦楽科 准教授	500,000
4	滋賀院門跡の境内および建築の復元的考察	小柏典華 東京藝術大学大学院 文化財保存学保存修復 (建造物)博士後期課程	200,000
5	ミュージック・フロム・ジャパン 44周年音楽祭	斉木由美 日本現代音楽協会 理事	300,000
6	第24回東京三味線・東京琴展示・製作実演会+公開 シンポジウム「芸能の継承を支える技術—楽器製 作・修理技術と材料・道具—」	前原恵美 東京文化財研究所 無形文化遺産部 無形文化財研究室長	400,000
7	オーケストラ・プロジェクト2018	山内雅弘 東京学芸大学 教育学部 教授	400,000

8	新出・曾我二直菴印「架鷹図屏風」の絵画材料と絵画技術の研究	荒木恵信	金沢美術工芸大学 准教授	400,000
9	文化財保存修復を目指す人のための実践コース ～「紙」文化財を学び、活用する～	増田勝彦	文化財保存支援 機構 理事	400,000
10	中世以降の金剛力士像における構造の研究 －雨引山楽法寺金剛力士像を中心に－	藪内 佐斗司	東京藝術大学 美術研究科 文化財保存学 教授	400,000
合 計 (10件)				3,800,000

(3) 国際協力事業助成

文化財の保護及び芸術文化に関する国際的な協力・交流、人材養成事業など申請のあった11件の事業の中から、8件の事業に対して助成を行った。

No.	事業名	申請者		助成額
				円
1	敦煌研究院より研究員招致 (武 瓊芳氏) 平成30年4月1日～平成31年3月31日	王 旭東	敦煌研究院院長	1,000,000
2	敦煌研究院より研究員招致 (水 碧紋氏) 平成30年10月1日～平成31年9月30日	王 旭東	敦煌研究院院長	1,000,000
3	ファヤズ・テベ遺跡出土仏教壁画の保存修復	影山悦子	奈良文化財研究所 国際遺跡研究室 アソシエイトフェロー	200,000
4	イタリア中部地震で被災した文化財建築の保護に関する研究	青木孝義	名古屋市立大学 芸術工学研究科 教授	300,000
5	「弥勒の道」再生プロジェクト	井上隆史	東京藝術大学社会連携セ ンター ユーラシア文化交流セ ンタープロジェクト 特任教授	300,000
6	カンボジア伝統染織技術の品への利用再生継承のためと発展に向けたラックの試験養殖実験	北川美穂	京都府立大学 生命環境科学研究科 共同研究員	300,000
7	中央ユーラシア出土の符の研究	柿沼陽平	帝京大学 文学部史学科 准教授	150,000
8	キルギス・チュウ川流域出土仏教彫塑の調査研究 －碎葉鎮時代を中心に－	森美智代	東京藝術大学 特任研究員	150,000
	(別途支給経費) ○敦煌研究院からの研究員来日・帰国旅費			301,000
合 計 (8件)				3,701,000

(4) 重点事業助成

①熊本地震被災文化財救援・復旧支援事業

熊本地震により被災した文化財の救援と修復のために平成28年度から募金を行い、5年計画の3年目になる。平成28年度から実施した文化財レスキュー活動への助成は終了し、事業実施予定であった個別の被災文化財への修復支援については、募金額の残額等を勘案し、また、文化庁及び熊本県と協議中であることから平成30年度の助成は休止することとした。

②松尾大社本殿等保存修復支援事業

松尾大社本殿並びに神庫・楼門修復及び神域内の諸整備事業を行い、貴重な文化遺産を後世に守り伝えるための事業。3カ年計画の第Ⅲ期事業（最終年度）として下記の助成を行った。

No.	事業名	対象者	助成額
1	本殿裏側塀 瓦屋根葺替	松尾大社	4,659,000 ^円
2	葵殿 御屋根銅板葺替他	松尾大社	13,675,000
3	葵殿 外壁塗り替え	松尾大社	2,765,000
4	葵殿 建具改修	松尾大社	1,067,000
5	神像館 瓦屋根葺替	松尾大社	8,491,000
6	神像館 外壁塗り替え	松尾大社	2,367,000
合 計 (6件)			33,024,000

③その他（東日本大震災被災文化財救援・復旧支援事業）

本事業は平成24年度から5年計画で実施したが、引続きの助成要望及び募金受入れもあることから本年度も助成を行った。

申請のあった11件の中から審査の上、10件に助成を行った。

No.	都道府県	指定	事業名	申請者	助成額
【建造物】					
1	岩手	国 登録	盛合家住宅復旧・復元修理事業	盛合 光徳	1,500,000
2	岩手	市	栗橋分工場周辺の保存修復事業	橋野町振興協議会 会長 和田松男	800,000

3	岩手		東屋復旧・復元修理事業	菊池 長一郎	1,400,000
4	宮城	町	奥平家住宅倒壊防止応急対策事業	奥平 穰士	1,700,000
5	宮城	町	「仙台藩大條家茶室」構造と部材調査	山元町長 斉藤 俊夫	1,000,000
6	福島	町	古四王堂震災復旧再建事業	宗教法人 真照寺 代表役員 山岸英男	1,700,000
7	福島		天野家住宅主屋他修復事業	天野 高夫	1,200,000
8	福島		藤屋建造物群 店舗 修復事業	藤田 彌五兵衛	6,000,000
9	福島	国 登録	旧鍋三本店土蔵における館内環境保全機能の高次 化事業	一般財団法人 可月亭庭園美術館 代表理事 星野 珉二	700,000
小計 (9件)					16,000,000
【美術工芸】					
10	宮城		東北帝国大学・仙台高等工業学校旧蔵建築 資料修復・保存・公開事業	東北大学 工学研究科 准教授 野村 俊一	1,900,000
小計 (1件)					1,900,000
合 計 (10件)					17,900,000

(5) シンポジウム等の開催事業、その他普及広報活動

文化財の保護及び芸術振興に関する啓蒙活動、国際交流、広報活動として広報誌の発行、文化交流フォーラムの開催、その他普及広報活動に関連し次の事業を行った。

① 広報誌「絲綢之路」の発行

第87号 (2018-夏) 平成30年 6月18日発行

第88号 (2018-秋) 平成30年10月20日発行

第89号 (2019-新春) 平成31年 1月25日発行

発行部数：各2,000部

配布先：都道府県教育委員会、美術館・博物館、文化財研究機関、芸術系大学
新聞社、支援者、賛助会員、理事・評議員、その他関係者に配布

② 文化財保存修復支援カレンダー基金の募金活動 (2019年版カレンダー)

募集期間：平成30年 9月～平成31年 1月

製作題材：出光美術館所蔵「伴大納言絵巻」現状模写作品 (7年目) [最終回]

募金応募件数：1,506件 (募金額5,816,664円)

③ 日中韓文化交流フォーラムの開催

期 間：平成30年9月14日（金）～18日（火）

会 場：中国 貴州省貴陽市

行 事：第14回日中韓文化交流フォーラム

テーマ：「茶文化の潜在力を掘り出し、運命共同体の構築に寄与する」

④ 「第23回妙高夏の芸術学校」の共催

主 催：妙高夏の芸術学校実行委員会

共 催：（公財）文化財保護・芸術研究助成財団、新潟日報社、妙高市他

期 間：平成30年7月21日（土）～7月24日（火）

参加者：日本画（19名） 油彩画（12名） 水彩画（13名）

デッサン・スケッチ（7名） 小学生（5名） 計56名

⑤ 第69回社会を明るくする運動「～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～」に協力

主 催：“社会を明るくする運動”中央推進委員会他

⑥ 講演会・シンポジウム・展覧会等の後援

ア) 第13回「文化財保存・修復―読売あをによし賞」を後援

主 催：読売新聞社

後 援：文化庁、大阪府教育委員会、独立行政法人国立文化財機構他

イ) 文化遺産国際協力コンソーシアムシンポジウム

「文化遺産国際協力のかたち―世界遺産を未来に伝える日本の貢献―」を後援

主 催：文化庁、文化遺産国際協力コンソーシアム他

後 援：国際交流基金、東京文化財研究所他

ウ) セミナー「文化財保存修復を目指す人のための実践コース」を後援

主 催：特定非営利活動法人 文化財保存支援機構

共 催：東京国立博物館

後 援：東京藝術大学、(公財)日本博物館協会、(一社)文化財保存修復学会他

エ) 震災復興支援文化財救済活動チャリティー企画

第20回「文化人・芸能人の多才な美術展」(Entertainment Art Exhibition)

～広げよう文化の輪・芸術は地球を救う！～20周年特別展を後援

主 催：特定非営利活動法人 日本国際文化遺産協会
文化人・芸能人の多才な美術展実行委員会

後 援：文化庁、公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟他

オ) 「湘南アール・パレ展」を後援

主 催：アール・パレ展実行委員会